

地域おこし協力隊辞令交付 地域活性化のため町の魅力を発信



4月2日、役場会議室で地域おこし協力隊4名に町長から委嘱状の交付が行われました。当町では、観光分野で3名、農業支援員として1名の地域おこし協力隊が発信しながら、観光振興へつなげていくことが期待されます。また、農業支援員は新規就農を目指し、産業振興や地域活性化のために、新たな担い手として活動していきます。

認定こども園・各小中学校で 入園式・入学式を挙げる



4月3日に、認定こども園ド・レ・ミで入園式が行われ、164名の園児が新しいクラスでの生活を始めました。また、4月6日には各小中学校で入学式が挙行され、新冠小学校に39名・朝日小学校に8名・新冠中学校に45名の新1年生が入学しました。新入生たちは、期待に胸を膨らませながら、新たな学校生活の第一歩を踏み出しました。

新冠消防団員 永年勤続表彰



4月13日、消防署新冠支署で今村裕さんへ消防団長官表彰永年勤続功労章の表彰状が副団長より伝達されました。今村さんは、昭和48年に新冠消防団に入団し、平成19年から副団長、平成29年から分団長を務め、消防団員の指導、育成や技術向上に努め、消防行政に多大な貢献をされました。また、安田学さん、妹尾巨知さん、須田喜幸さん、早川憲彦さんの4名が日本消防協会定例表彰の勤続表彰を受章され、橋本団長より表彰状が伝達されました。

『子ども誕生祝金』第1号！ 子育て支援・家計の負担を軽減



4月12日、第1号となる『子ども誕生祝金』が町長より交付されました。『子ども誕生祝金』は、少子化対策及び子育て支援として、子ども1人につき10万円を交付するもので、平成30年度よりこの新制度がスタートし、お子さんの健やかな成長を願うとともに、多くのお子さんの誕生により、町が活性化することを期待します。

西泊津ヒルズパーク パークゴルフ場オープン！



4月14日、晴天に恵まれ西泊津ヒルズパーク・パークゴルフ場がオープンしました。オープンを待ちわびた愛好者が次々と訪れ久しぶりのスイングを楽しみました。コースは林間コースや起伏に富んだ全36コースの天然芝のパークゴルフ場で初心者から上級者まで幅広く楽しめるコースで、今シーズンも11月中旬まで開設します。

ま ち の 話 題

あ れ こ れ

えましあ茶ロンド 楽器つくりと音楽療法

4月16日、サポートセンター『えましあ』で認知症カフェ「えましあ茶ロンド」『音楽を楽しもう！』が行われ、地域から16名が参加しました。この事業は毎月開催されており、今回は音楽を楽しむことは認知症予防につながる。このことから、札幌大谷大学音楽学科の学生ボランティア2名が講師となり、楽器づくり・音楽療法を行いました。楽器づくりではペットボトルに色砂を入れたマラカスを作り、音楽療法では、そのマラカスを使ってリズムに合わせて懐かしい歌を参加者全員で歌い、音楽を楽しみました。



自分の命は自分で守ろう！ 交通安全青空教室の開催



4月16日、朝日小学校で交通安全青空教室が実施されました。この教室は、道路の歩行・横断・自転車の正しい乗り方を学び、交通安全のマナーを身につけるために、毎年実施しているもので、今年度についても昨年と同様に、交通安全指導員・警察官・クローネコヤマトの皆さんの協力により行われました。

肩と肘のスペシャリストによる かた・ひじ健康講座の開催



4月21日、レ・コード館で生涯学習講座『かた・ひじ健康講座』が行われました。この講座は肩と肘のスペシャリストである、札幌市にある環状通東整形外科の院長含む7名の方を講師としてお招きし、ひじの痛みと原因などについての講演やエコーを使った無料診断と無料リハビリを行い、参加者53名が、痛みの原因と予防法を教わりました。

新冠建設協会へ 災害ボランティアに対し感謝状



4月23日、新冠町と新冠町農業協同組合が役場会議室で災害ボランティアへの感謝状の贈呈を行いました。これは2月5・6日の記録的な大雪災害により、野菜ハウスなどが倒壊し、その復旧作業を新冠建設協会の会員19社がボランティアで行ってくれたことによるもので、町長と農協組合長それぞれより感謝状が贈られました。

新冠町商工会青年部 未来を担う子どもたちのために



4月23日、新冠町商工会青年部（栗山部長・会員28名）の皆さんにより、認定こども園ド・レ・ミの園庭に28本の鯉のぼりが設置されました。この活動は、平成19年から実施しており、「子どもたちが元気に、たくましく育ってほしい」と願いを込め、青年部が毎年行っているもので、この日も仕事が終わった後、鯉のぼりをあげていただきました。